

地域連携コーディネーター養成スクール

つながり

地域連携コーディネーター養成スクールの受講者の皆様へのお知らせ

平成29年9月



県立生涯学習推進センター発行

地域連携コーディネーター養成スクール第3回研修会（最終回）開催

地域連携コーディネーター養成スクール第3回研修会へのご参加ありがとうございました。本日をもって、今年度3回シリーズの研修が終了したことになります。第1回目は地域コーディネーターの意義と役割を学び、第2回目は地域と学校をつなぐファシリテーション力を身に付け、さらに具体的な事例から活動の実際を知り、最終回は企画力、実践力を習得していただくことをねらいました。いかがだったでしょうか。

本日の講師の松田道雄先生は、「駄菓子屋楽校」の著者であり、実践者でいらっしゃいます。「子どもの成長」を軸に考えると、昔の駄菓子屋のように地域の大人が積極的に子どもと関わり、見守り、育てていく場を積極的につくるのが重要です。そして、このことは「地域の子どもの学校だけでなく、地域全体で育てよう」という当事者意識を醸成することにつながります。

私たちが目指しているコーディネーターには、このように地域の教育力を高める役割があるのです。今日伺った松田先生の実践には、夢や明るさ、そして希望があり、大人も子どもも互いが気軽に関わっていくためのヒントが満載でした。先生のお話を参考にして、まず一步を踏み出していただければと思います。

受講者の皆様が地域コーディネーターとして市町村で活躍するために！

地域連携コーディネーター養成スクールに3回通して出席された方で、ご承諾をいただける方についてはお住まいの市町村教育委員会に修了者としてお名前を提供することを以前にお伝えしました。本スクール開催の趣旨は、学校・家庭・地域の連携・協働を進める人材の確保を目指すことです。ぜひとも、皆様から地域コーディネーターとして活躍していただくことを願い、このような手立てを講ずることとなりました。現時点では、ご承諾をいただいた方は30名を超えました。まだ、受け付けておりますので、ご承諾をいただける方は、ぜひ下記担当までお知らせください。

今後、市町村教育委員会から当センターへ、連絡先を教えてほしいと照会があった場合は、改めて可否についての確認の電話を差し上げますので、ぜひとも、コーディネーターと活躍していただけるよう、ご協力をお願いします。

なお、すぐにコーディネーターとして活動していただけない場合でも、学校と地域の連携・協働に関わるボランティアやサポーターを募集している市町村もあります。ボランティアとして活動することで経験を重ねてコーディネーターになることも一つの方法だと思います。

いずれにしても、学校の子どもの成長や地域の将来について夢と希望をもち、できることから始めていただくことが大切ではないでしょうか。

今後、ラ・ラ・ネットやラ・ラ・ネットコミュニティなどにも、学校と地域の連携・協働について情報を提供していきますので、ぜひ参考になさってください。

3回の研修会、本当にお疲れ様でした。皆様のこれからの活躍をご期待申し上げます。



担当

県立生涯学習推進センター 副参事 小林 朋広
新潟市中央区女池南3-1-2
電話 025-284-6110
メール kobayashi.tomohiro@pref.niigata.lg.jp